

幼稚園給食など 私学助成拡充を

青森県協会 県に要望

・法官新一光星学院理事長（長）は8日、県に対し、幼稚園の給食費無償化にかかる費用など私学助成の拡充を求めた。

要望は給食費無償化、經常費補助、就学支援費補助、専門学校の補助金見直しなど7項目。

法官理事長や協会副理事長の里村智彦、八戸聖ウルスラ学院理事長、理事の福井武久、専門学校アレック情報ビジネス学院校長ら6人が

宮下宗一郎知事（手前）に
助成拡充を要望する法官新
一理事長（奥中央）＝8日、
青森県庁



県庁に宮下宗一郎知事を訪ねた。

法官理事長は「少子化や経済状況が私学経営に及ぼす影響は大変厳しい。現状を理解していただいて、より一層の拡充をお願いしたい」と述べた。

宮下知事は「政策に関する予算要望は受け入れやすい。政策連携を皆さんと進める上で、エッセンシャルワーカーの確保などの取り組みをして、要望が結果的にかなうことになれば」と応じた。

（加藤弘也）